

# 図書だより 6月号

都立小金井工科  
高等学校

## 6月の小金井展示本

皆さん 6月に入りましたが、いかがお過ごしでしょうか？梅雨の季節に入り、ジメジメとしたあまり快適とはいえない季節となりました。こういう時期は、体調を崩しがちなので気を付けていきましょう。今回も6月の図書だよりを皆さんに送ります。

### 話題の新刊本3冊紹介

今月の新刊本では第174回の芥川賞2冊と直木賞の1冊の計3冊を入荷しました。図書室に展示しておりますので、興味がありましたらぜひ図書室にお越しください。芥川賞と直木賞を受賞した本3冊の簡単なあらすじを紹介します。

#### 芥川賞受賞 「時の家」

一人の青年がかつて幼い頃に遊びに来ていた家…。今では売物件となったポロポロの家に入った青年は、室内をスケッチする。やがてその家を建築した建築家やかつてその家に住んだ住人たちの語りが始まる。

#### 芥川賞受賞 「叫び」

早野ひかるは「先生」に打ちのめされ、銅鐸と土地の来歴を学び、愛する女性の受難に涙する。かつてここには東洋一の罌粟畑が広がり、満州に渡って「陛下への花束」を編むことに憧れ、紀元2600年記念万博に魅せられた青年がいた。大阪と大陸で響き合う夢とロマン 恋愛政治小説。

#### 直木賞受賞 「カフェーの帰り道」

東京・上野の片隅にある「カフェー西行」。食堂や喫茶も兼ねた近隣住民の憩いの場には、客をもてなす個性豊かな女給がいた。彼女たちは「西行」で朗らかに働き、それぞれの道を見つけて去って行ったが……。大正から昭和にかけ、女給として働いた“百年前のわたしたちの物語”。

今月の小金井展示パネルに展示してある本は、6月ということで動物の「カエル」をテーマとした本を4冊展示しました。皆さんは最近カエルをお見かけしたでしょうか？緑の多い所に行けば見られるかも？

「カエル」の次は「雨」をテーマとした本を展示パネルに4冊展示する予定です。本を貸出する場合は、本を直接図書室に持ってきていただくか、ボックスに貸出票を記入して入れてください。

### 第5回 司書の仕事を紹介

#### 「書架整理」

今回、紹介する司書の仕事は、書架整理です。書架整理は簡単に言えば本棚の整理。簡単と思われるかもしれませんが、意外と重労働です。また整理をおろそかにすると、正しい位置ではない本が紛れているので、探すのに一苦勞します。また本棚の見栄えも悪くなるので、書架整理は大事な仕事の一つです。